令和6年度 イラストレーション部の指導方針等について

令和6年 4月 9日

1 指導体制

顧問教諭氏名	
主顧問	吉田 真李也
副顧問	山本 美津子

2 年間目標

- (1) 学校の教育目標を受けた目指す生徒像
「文武両道」を方針とする本校において、目的意識と自ら実践する行動力をもって目標に達成すべく日々努力を重ねる。
- (2) 競技大会、コンクール、研究発表等の具体的到達目標
文化祭での発表に向け、日々イラストレーションの制作に取り組む。

3 指導方針

- (1) 部活動の質と量の工夫
制作は、原則週に3日間とし、制作時間は平日2時間とし、モチベーションを高くもち、短時間に集中して行う。
- (2) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成
挨拶の励行、正しい言葉遣い等、他の生徒の模範となるようにする。
- (3) 生徒相互の人間関係
チームとして行動していく中で、協調性や責任感を涵養する。
- (4) 学習と部活動
学習と部活動の両立を定着させるため、家庭での学習時間を確保するよう指導する。

4 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
他者の作品に思いやりをもつよう日頃から指導する。人権尊重の視点に立ち体罰を禁じ、言葉の暴力である暴言も無い指導を行う。
- (2) 生徒間のいじめ・暴力の禁止
常に話し合い全員で問題を解決させていく。
話し合いの中で威圧的な態度や、人権を侵害する言動を厳に禁じる。
- (3) 事故防止・安全配慮
部員同士の勝手なルールを作らない。部活内のルール作りは顧問も交えて決定する。
また、活動場所の安全には十分配慮して生徒が活動できるようにする。

5 活動の手順

- (1) 各部員は、年間計画に基づきイラストレーションを制作する。
- (2) 各部員で作成したイラストレーションを共有し、互いに評価する。
- (3) 次回の活動の計画を立て、継続的に制作活動を行っていく。